



きんさいYOSAKOIパレード 参加の手引き

2024年1月25日 版

お問合せ先

ひろしまフラワーフェスティバル企画実施本部
〒730-0854 広島市中区土橋町7番1号 中国新聞ビル1階
TEL : (082)294-4622 FAX : (082)234-2007
担当ディレクター : 奥 陽二

●2024ひろしまフラワーフェスティバルについて

- 期 間 5月3日（金） 4日（土） 5日（日）
- 会 場 平和記念公園・平和大通りと市内各協賛会場
- テ ー マ 待ってたよ 花いっぱい の あふれる笑顔

●きんさいYOSAKOI パレード概要

- 日 程 5月5日（日）
- 時 間 11:00～15:00予定
- 会 場 広島市平和大通り
- 演舞場所 下記図面参照
- 参加団体 合計35団体程度
- 雨天時 雨天決行 ※ただし、参加は各団体の判断にお任せいたします。
荒天の場合は、FF企画実施本部の判断で中止にする場合があります。



●2024年「きんさいYOSAKOI パレード」のポイント

- コロナ前（2019年）の平和大通りを東から西へ向けて進む、従来通りのパレードになります。
- スタンバイゾーンの着替えテントの貸し出しはなくなりました。
更衣スペースが必要な方は、竹屋小学校体育館、中国新聞ビル7F、本川小学校体育館をご利用ください。
- きんさいYOSAKOIパレードは出演団体の審査及び各賞の贈呈は実施しないことになりました。
なお「粋じゃね個人賞」は2019年ぶりに復活します。オリジナル木札を演技中の踊り子に直接お渡しします。





ひろしまFF【きんさいYOSAKOIパレード】は、音源車がチームを先導して前進する「流し踊り」です。

広島メイン道路「平和大通り」をいっぱいに使った「ひろしまFFきんさいYOSAKOI」ならではのダイナミックな演舞を連続して繰り広げてください。沿道の皆さんは定点ですべてのチームの熱気を感じます。踊る皆さんも、踊り続けることの喜びをしたたる汗と共に、からだ中のすべてから感じていただけることでしょう。

平和記念公園を目指して、一歩ずつ前へ前へと力強く進み、感動のゴールを迎えてください。



1. 【ゾーンの設定】

平和大通り約1.2kmを連続して使用。隊列の幅は約10mに設定してください。道路幅いっぱい(約15m)に広がる場面を取り入れることも可能です。

2 【踊りのルール】

鳴子を鳴らしながら整然と連続して前進する「流し踊り」をしてください。

平和の花の祭典である事を踏まえて構成してください。また、衣装や演出などに花をあしらってください。

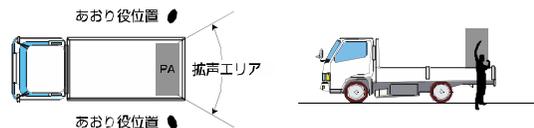
- ・ 分速30m(秒速50cm)程度の速度を維持してください。スタッフが進行速度を確認し、指示する場合があります。必ず従ってください。
- ・ 定点で踊ったあと一気に前方に走る、後進や停止を繰り返す、大人数で回転する、左右の動きが多い、などの前に進まない振り付けは禁止します。
- ・ フラフ(旗)のサイズに制限はありませんが、沿道の観客や電線には十分に気を付けてください。鋭利な先端をもつ道具の使用は禁止します。
- ・ 観客に物を配布したり、投げ入れたりすることは禁止します。配っても良いのは皆さんの熱気と笑顔です。
- ・ 観客を踊りに引き込む、あるいは観客スペースに踊り込むことは禁止です。

※スタッフの判断により、演舞を停止、または退場していただく場合もあります。

3 【音源車】

FF企画実施本部が用意する音源車が、1チームごとに先導し、前進します。

- ・ 音響は後方へのみ拡声します。前進方向への拡声はおこないません。全車とも音響出力は同等です。
- ・ 音源車にはサイズやスポンサー看板の有無などの違いがありますが選ぶことはできません。
- ・ 運転手と音響オペレーター以外の者が乗車することはできません。



4 【口上と口上マイク】

- ・ スタート時からフィニッシュの間で口上をしてください。それ以外はできません。
- ・ 怒鳴ったり、不適切な発言はやめてください。スタッフの判断で、口上の中止を指示、または音量の制限をする場合があります。
- ・ 口上マイク(有線・スイッチ付き)は各車に2本あり、また、マイクケーブルの長さには限りがあります。あおり役は音源車の動きに同調してください。
- ・ 口上マイクはスイッチ付きです。不必要なときはスイッチを切ってノイズの防止に努めてください。
- ・ スピーカー直前でマイクを使ったり、マイクヘッドを握るとハウリングの原因となります。気を付けてください。

5 【その他】

- ・ サポートスタッフを必ず用意し、リアカーなどでの給水や荷物の運搬だけでなく、踊り過ぎたあとに残る壊れた鳴子の残材や落とし物、ゴミなどを確実に拾ってください。すべてのチームの協力と努力により安全安心で熱気あふれる「YOSAKOIパレード」が作り上げられます。
- ・ 荒天をのぞき雨天決行です。スリップ防止対策は各自でお願いします。また、天候に関わらず路面状況には十分注意してください。
- ・ チームのカメラマンを随行させる場合、団体名を明記した腕章等を必ず着用し、観覧の邪魔にならないように徹底してください。また、記念撮影はすべての演舞が終わった後、会場外でおこなってください。特に、橋上での記念撮影は一切禁止です。
- ・ 未成年者の踊り参加には、必ず通学校と保護者の同意を得てください。参加に伴うチーム内でのトラブルなどにはFF事務局は一切関知しません。
- ・ 傷害や盗難に対する保険への加入や適用申請は各チームでおこなってください。
- ・ 必須ではありませんが、各団体名がわかる旗や横断幕などを掲出しながらパレードに参加いただくと沿道の方に伝わりやすいです。

6【楽曲と音源構成】 ※無音状態を極力なくすことを前提として自由度を高めます。

- ・4分30秒以内の楽曲であれば曲数の制限はありません。
- ・踊り手の息を整える時間として曲間にブリッジ音源を挿入出来ます。20秒程度が望ましいですが、様々なチーム事情を鑑み任意とします。但し、その間もチームは前進するので、踊りの熱を伝えられない観客を増やさないように、挿入時間やその間の演出を考慮、工夫してください。
- ・「適当なブリッジ音源はないがインターバルが必要なので無音状態を挿入する」という場合も、出来るだけ無音状態を短くしてください。無音のタイムは任意としますが、何をしに何のために平和大通りに来るのかよく考えて決めてください。
- ・音源の始まりは必ず「楽曲」にしてください。ブリッジや無音状態からのスタートは禁止します。
- ・音源車では、提出された音源を読み込んだPCを使用して音源の最初から「オート再生」します。順番指定でのマニュアル再生は受け付けません。
- ・上記のルールで、合計20分以上に編集した音源をFF企画実施本部に提出してください。トラック数は問いません。下図の作例を参照してください。

<提出音源の作例>

1	トラック1【楽曲A】	トラック2【無音】	トラック3【楽曲B】	トラック4【無音】	トラック5【楽曲A】	・・・合計20分以上
2	トラック1【楽曲A】	トラック2【楽曲B】	トラック3【ブリッジ音源】	トラック4【楽曲C】	トラック5【楽曲D】	・・・合計20分以上
3	トラック1【楽曲A】 → 【楽曲A】 → 【ブリッジ音源】 → 【楽曲B】 → 【無音】 → 【楽曲A】 → 【楽曲B】・・・すべて繋げて20分以上にしてある					

7【提出音源】 ※CD音源のみ受け付けます。

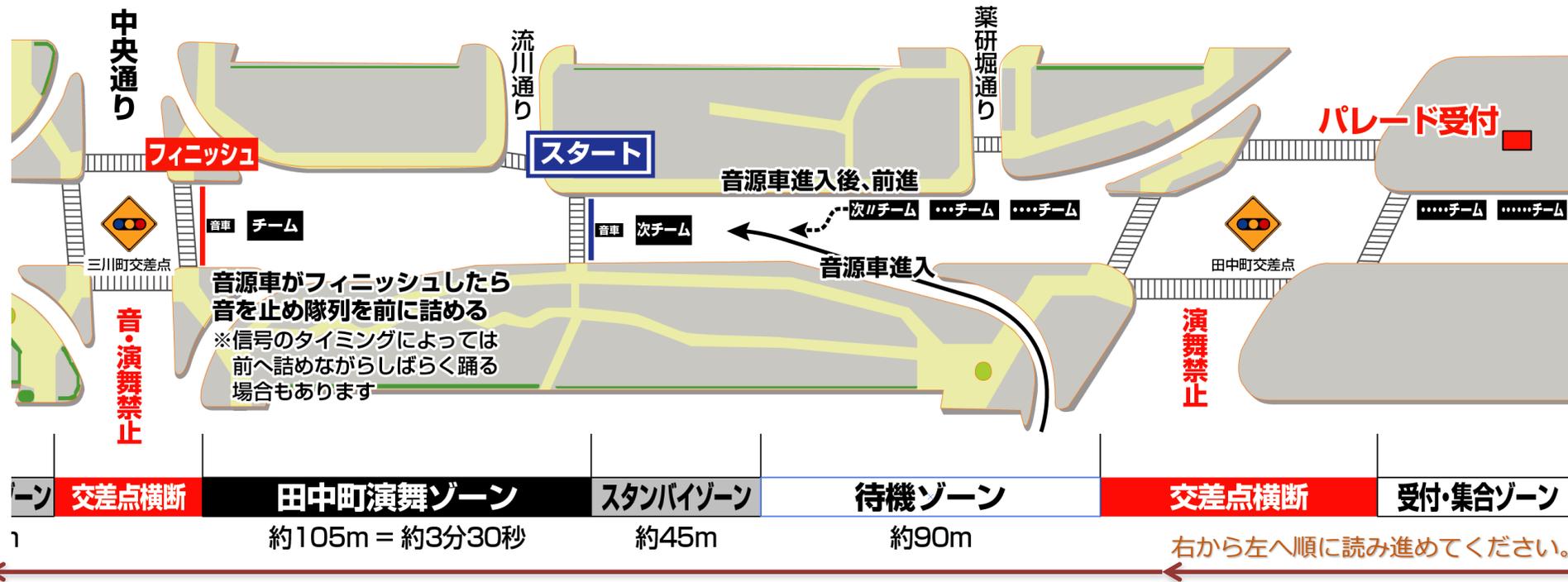
- ・極力「音楽CD」で提出してください。提出前にCDプレーヤーで再生できることを確認してください。音楽ファイルそのものをコピーしたCD-Rでも提出出来ます。
- ・提出音源は必ずケースに入れ、記入可能なCD盤面に「チーム名・演舞タイトル・合計タイム」を必ず記入してください。
- ・提出された音源はパレード受付で返却します。受付終了後に残った音源やPCに読み込んだ音楽データは、FF企画実施本部が責任をもって処分、消去します。
- ・元音源の使用や編集、複製などに伴う知的財産権などの使用や許諾の申請は各チームでおこなってください。
- ・CDでの提出が難しい場合は、早めに担当ディレクターにご相談ください。

※本番当日、最初に音源車と合流した時点(田中町のスタンバイゾーン)で、チームリーダーにヘッドホンで音源アタマの確認をおこなっていただきます。それでもイベントにはトラブルがつきものです。音源が止まっても踊り手の皆さんは鳴子を鳴らしながら進んでください。そういう時にこそ「よさこいびと」の粋(いき)を發揮してください。

※最長の「大通りゾーン」で進行が遅れ、フィニッシュ前にすべての音源が終わった場合は、アタマに戻します。



<CD盤面の作例>



【フィニッシュ】

- 音源車がフィニッシュしたら音を止めます。横断に備えて隊列を前に詰めてください。
- あおり役は隊列の縮小を指示してマイクを一旦、音源車に戻してください。
- 到着時の信号のタイミングによっては、前へ詰めながらその場でしばらく踊る場合もあります。現場スタッフの指示に従ってください。

【スタンバイとスタート】 ※演舞ゾーン共通

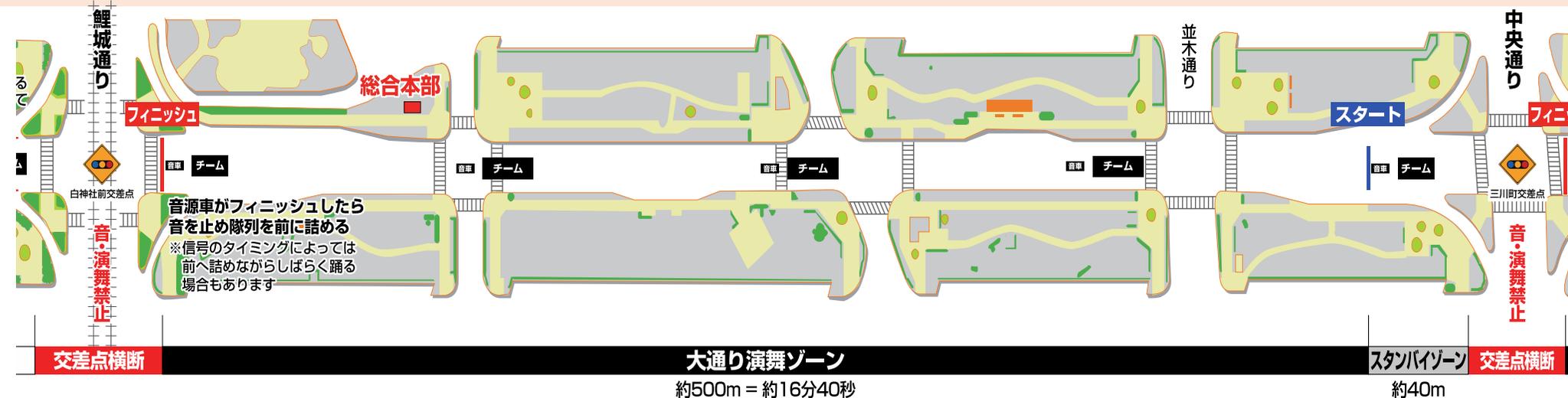
- ★音出しを時刻キッカケからチーム(口上)キッカケに変更します。
 - あおり役はマイクを受け取ってスタンバイしてください。
 - スタッフがスタートのコールをするまで音は一切出ません。
 - コール後、あおり役は出発の口上を15秒程度でおこなってください。内容確認書に記入されているキッカケで音出しし、音源車が前進を始めます。
 - あおり役がない場合、スタート時刻になったらスタッフのキューで音出しします。

【田中町演舞ゾーン】 ※演舞ゾーン共通

- 分速30mの進行でプログラムを設定しています。スタッフが進行速度をチェックし、運転手とあおり役またはリーダーに伝達しますので、指示に従ってください。
- 早める指示だけではなく、場合によっては遅くする指示もあり得ます。
- 最後尾にチームのサポートスタッフを付け、通過後に残る壊れた鳴子の残材や落とし物、ゴミなどを確実に拾ってください。

【交差点の横断】 ※全交差点共通

- 会話や鳴子の使用はやめて、短時間で全員が横断することに集中してください。
- 足元に気を付けて、また、フラフ(旗)は必ず倒して布地をまとめ、数名で持って横断してください。
- 隊列前半の皆さんは、渡り終えても止まらないで進んでください。後半の皆さんがまだ交差点内にいます。
- 全員が一度に渡れない場合もあります。横断ストップの指示がスタッフや警備員、警察官などから出たら、直ちにしてください。



【フィニッシュ】

- 音源車がフィニッシュしたら音を止めます。
横断に備えて隊列を前に詰めてください。
- あおり役は隊列の縮小を指示して、マイクを一旦、音源車に返してください。
- 到着時の信号のタイミングによっては、前へ詰めながらその場でしばらく踊る場合もあります。現場スタッフの指示に従ってください。

【スタンバイとスタート】 ※演舞ゾーン共通

- あおり役はマイクを受け取ってスタンバイしてください。
- スタッフがスタートのコールをするまで音は一切出ません。
- コール後、あおり役は出発の口上を15秒以内でおこなってください。
内容確認書に記入されているキッカケで音出しし、音源車が前進を始めます。
- あおり役がない場合、スタート時刻になったらスタッフのキューで音出しします。

【大通り演舞ゾーン】

3回もしくは4回踊る最長のゾーンです。

音源を20分以上に編集し提出していただくのは、このゾーンで連続使用するためです。進行が遅れ、フィニッシュ前に音源のすべてが終わったらアタマに戻します。くれぐれも無理は禁物です。体調は自己管理してください。

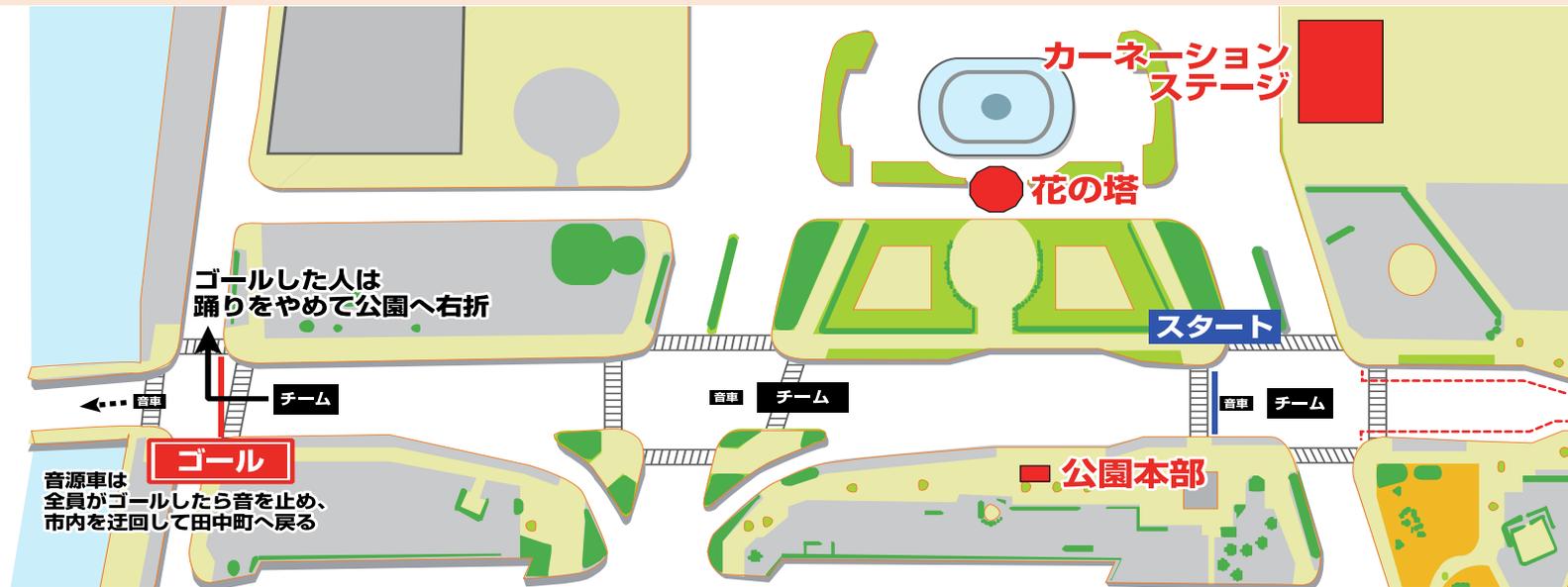
【交差点の横断】

鯉城通りには電車の線路と電線があります。

足元に十分注意してください。

フラフ(旗)や長尺の演出道具は必ず倒してください。

- 分速30mの進行でプログラムを設定しています。スタッフが進行速度をチェックし、運転手とあおり役またはリーダーに伝達しますので、指示に従ってください。
- 早める指示だけではなく、場合によっては遅くする指示もあり得ます。
- 最後尾にチームのサポートスタッフを付け、通過後に残る壊れた鳴子の残材や落とし物、ゴミなどを確実に拾ってください。



【ゴール】

ゴールした人は必ず踊りをやめて右折してください。

- 音源車はゴールラインを超えて停車し、全員がゴールするまで音を出します。
- ゴールした人は踊りをやめて平和公園方向へ右折してください。
- 全員がゴールしたら音を止めます。あおり役は締め口の口上を短くおこなってください。
- 隊列の大部分がゴールしている時、楽曲が終わったら次の楽曲には進めません。楽曲内でゴール出来るよう歩を進めてください。

【スタンバイとスタート】※演舞ゾーン共通

- あおり役はマイクを受け取ってスタンバイしてください。
- スタッフがスタートのコールをするまで音は一切出ません。
- コール後、あおり役は出発の口上を15秒以内でおこなってください。内容確認書に記入されているキッカケで音出しし、音源車が前進を始めます。
- あおり役がない場合、スタート時刻になったらスタッフのキューで音出しします。

【平和公園前演舞ゾーン】

- 分速30mの進行でプログラムを設定しています。スタッフが進行速度をチェックし、運転手とあおり役またはリーダーに伝達しますので、指示に従ってください。
- 早める指示だけではなく、場合によっては遅くする指示もあり得ます。
- 最後尾にチームのサポートスタッフを付け、通過後に残る壊れた鳴子の残材や落とし物、ゴミなどを確実に拾ってください。